



ガシロック VOL. 06



自由民主党兵庫県第六選挙区支部長
(衆議院小選挙区：伊丹市・宝塚市・川西市)

大串まさき です。

このニュースレターは、政策の解説等を通じて、**自民党**とみなさまをつなぐ架け橋です。

今号の話題

自民党 ニュース

新しい基本政策

やさしい政策の話

地方分権



自民党兵庫六区支部からのお知らせ

この兵庫六区支部は伊丹市、宝塚市、川西市を選挙区とする、衆議院小選挙区の政治活動を統括する自民党の支部です。地域の課題や疑問などもどんどんお寄せ下さい。数名でも集まる機会があれば、政策の説明に参上します。また、ボランティアも募集しております。

バックナンバー配信中
http://www.m-ogushi.com/archive.html

ガシロック 検索

自民党 ニュース

新しい基本政策

自民党は次の総選挙に向けて、基本政策をとりまとめました。具体的な柱は以下の6つです。

1. 日本経済再生・競争力強化基本法
2. 社会保障制度改革推進法
3. 国土強靱化基本法
4. 原子力規制委員会設置法
5. 国家安全保障基本法
6. 憲法改正草案

これら6つの柱は、次の3つの理念によって支えられています。

- ・国民の安全と安心を最優先に、改革を大胆に実行する。
- ・頑張る人々をしっかりとサポートし、弱い立場の人が安心できる社会をつくる。
- ・日本の文化や誇りを子どもたちへ引き継いでいく。活力ある未来を切り拓くために**新しい分野への投資・挑戦**を続け、バラマキから経済成長路線へ転換する。

党员募集のご案内

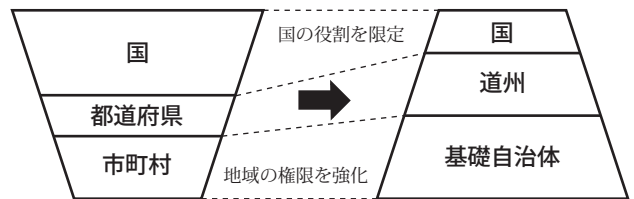
みなさんも自民党に入党して、党员として自民党を支えてください。入党資格は、わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方、満18歳以上で日本国籍を有する方、他の政党の党籍を持たない方です。党費は年額4,000円(家族党员は2,000円)です。詳しくは自民党兵庫六区支部(072-773-7601)まで、ご連絡下さい。

やさしい政策の話

地方分権

地方分権とは「地域のことは地域で決める」という、**中央集権**に相對する概念です。戦前*から検討が進められてきた国家の枠組みを根本から変える議論で、国の仕事を外交や防衛などに限定し、内政的な課題の多くを基礎自治体に委ねて行政を効率化する改革です。

税源移譲の問題を含めた国と地域の役割分担のあり方が根幹の議論ですが、**道州制**の区割り方法などのイメージが先行しがちで、地域再生まで踏み込んだ深い議論はこれからの課題です。



地方分権(道州制)のイメージ

*1927(昭和2)年には、すでに「州庁設置案」が提唱されています。
佐々木信夫(2008)『自治体政策』日本経済評論社、p.209.

Rebirth!

大串まさきの考え方

権限を委譲すれば、競争が起こりアイデアも出てくるという乱暴な意見もありますが、現実には地域経済は疲弊したままで、格差も広がる一方です。地方分権の本質的な課題は**地域再生**で、そのための方策を併せて考えるべきです。

国と地方の関係だけではなく、**公と民**の関係を見直す必要もあります。さらに、**税源移譲**の問題を突き詰めると、**国税・地方税**だけの視点ではなく、**直接税**(所得税・法人税・住民税など)と**間接税**(消費税など)の**比率(直間比率)**の見直しも考えるべきです。つまり、地方分権は一元的な議論で解決すべき単純な課題ではなく、多元的な枠組みづくりの課題なのです。

大串まさき プロフィール

- ▶ 自由民主党兵庫県第六選挙区支部長
- ▶ 西武文理大学 看護学部 客員教授

現在 46 歳
伊丹・宝塚・川西
で活動中!

1966年 西宮市生まれ、報徳学園高等学校卒業後、東北大学、東北大学大学院修了(工学修士)。その後、石川島播磨重工業を経て、松下政経塾(第17期生)。政経塾を卒業後は、北陸先端科学技術大学院大学にて博士号を取得(Ph.D.)、同大学院助教、西武文理大学 サービス経営学部 准教授を経て現在に至る。